



# NOZAWA news

やすらぎと安心の創造

株式会社ノザワ  
<http://www.nozawa-kobe.co.jp>

Vol. **30**  
2014 — Spring  
平成26年 春号

## 防災と環境対策を強化し完成した

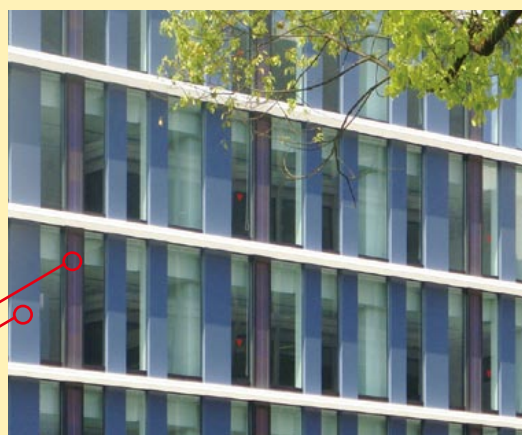
# 「高知電気ビル」

この建物は、免震構造と非常用発電機を備え、LED照明を導入するとともに、屋上には太陽光発電パネル、壁面には太陽電池一体型の外壁パネル（アスロックソーラーウォール）を採用し、防災対策と環境を配慮した建物になっています。外観もモノトーン調の洗練されたデザインで、高知市中心部の新たなランドマークになっています。

- 建物名：高知電気ビル
- 所在地：高知県高知市
- 設計：大成建設株式会社  
一級建築士事務所
- 施工：大成建設株式会社四国支店

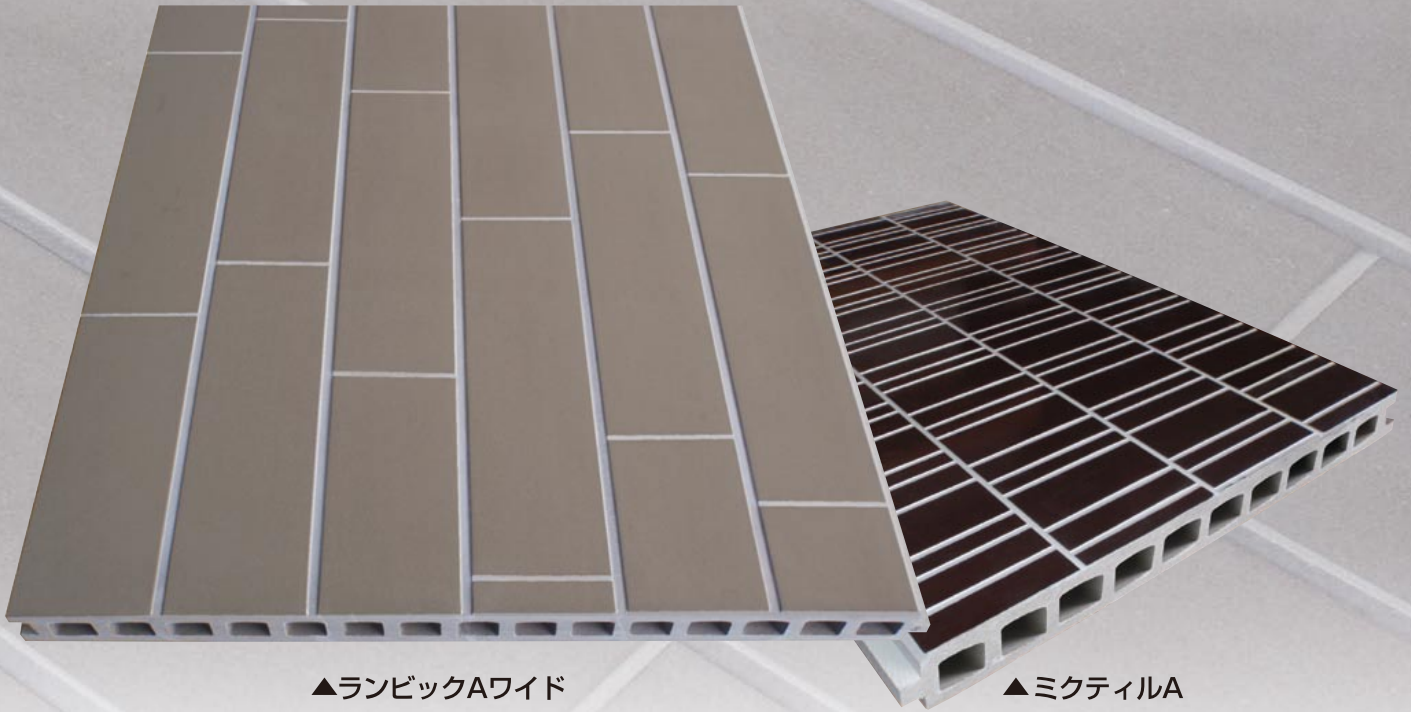
- 外壁：アスロックソーラーウォール  
アスロック60mm厚  
ストライプライン(60+15)mm厚

## アスロック 施工レポート



# お待たせしました！

# 「グリッドデザインシリーズ」の



▲ランビックAワイド  
(表面：ナチュラルブラウン、目地：グレー系)

▲ミクティルA  
(表面：ダークブラウン、目地：グレー系)

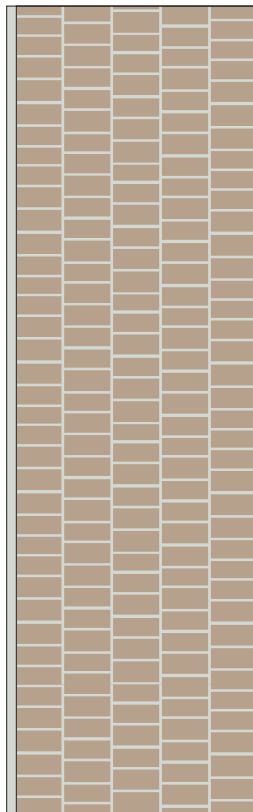
## ■2色塗装「カラーセラ」

カラーセラは、無機の特長である耐候性・低汚染性・難燃性及び高硬度に、有機の特長であるフレキシブル性・耐酸性・耐アルカリ性を付加した有機ハイブリッド型無機塗料です。

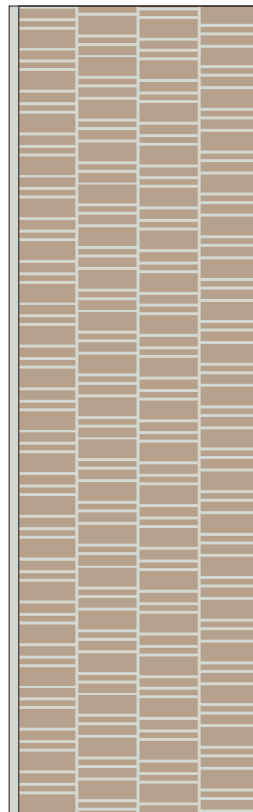
無機に有機をハイブリッドさせることにより耐久性を実現し、あらゆる劣化因子から建物を美しく保護します。

## ■グリッドデザインシリーズの第2柄・第3柄登場

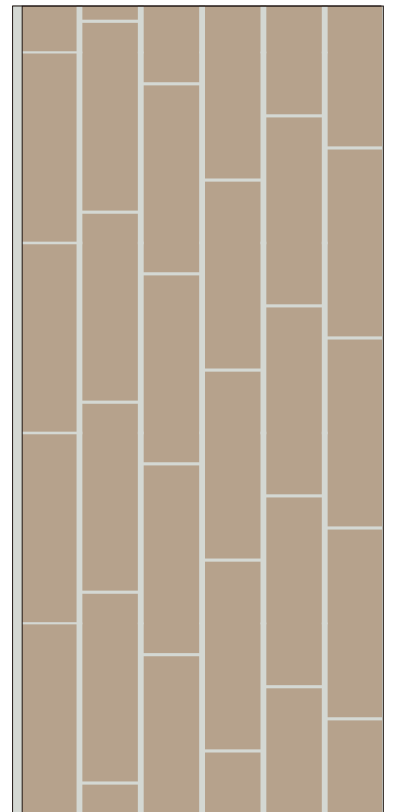
ランディルA



ミクティルA



ランビックAワイド



標準色	
表面色	目地色
#103(ライトグレー)	#102(ホワイト系)
#104(アパソングレー)	G25-75A(グレー系)
#201(アイボリー)	G22-87C(ベージュ系)
#203(ベージュF)	
#204(アパソ)	
#301(メソングラウ)	
#302(ナチュラルグラウ)	
#303(ブリック)	
#304(ダークグラウ)	

※表面特注色は「日本塗料工業会塗料用標準色」から223色をお選びいただけます。

ただし、価格が上がる場合があります。

※目地色は、特注対応できません。

※表面色・目地色ともに、ツヤ消し対応はできません。





# 工場2色塗装、完成!

開発中だった工場2色塗装品がこのたび完成し、「グリッドデザインシリーズ」の仕上げ対応は、工場2色塗装、工場単色塗装、ナチュラル(素地)、現場塗装の中から選べるようになりました。

「グリッドデザインシリーズ」の特長を最も際立たせる工場2色塗装は、特殊製法で型付けした目地部分と、研削加工により平滑性が保たれた表面部分の色調を

変えることで、タイルでは表現できない規則性のある不規則な意匠が表現できます。塗料には、無機と有機をハイブリッドした「カラーセラム」を使用しています。

また、表面デザインについても、従来品の「ランディルA(ランダムタイル)」に加え、「ミクティルA(ミックスタイル)」と「ランビックAワイド(ランダムビック)」の新柄を加え、より選択肢が拡充しました。



▲ランディルA (表面:アイボリー、目地:グレー系)

※本画像はイメージです。



## 異人館博士の Q&A

**Q34.** アスロックハンドブックに「近年の大震災でも自損脱落ゼロという実績」とありますが、具体的に何地震のことですか。また、脱落ゼロであっても、シールが切れてそこから漏水しませんか。

**A34.** 下表の6度の大地震について、発生後に独自の調査を行っています。その結果、脱落事故は発生していますが、その原因は他部材の衝突によるものです。詳しくは、「NOZAWA news No.1」の「震災に学ぶ安全施工①」をご覧ください。この結果から、パネルが原因の脱落は無かったと記載しています。

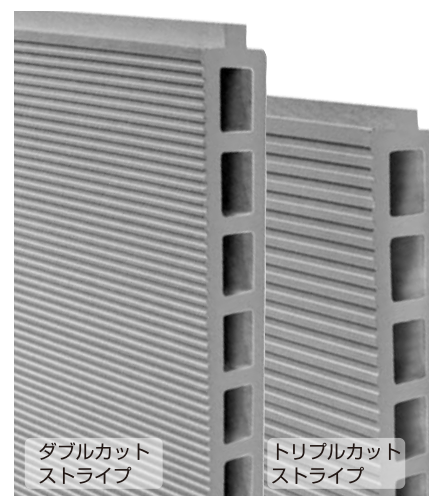
大地震の際にパネルにどの程度の変位が加わったのかは、建物によっても異なり定かではありませんが、金物の滑り跡などから推測すると最大で1/150程度と思われます。この程度であれば、シールは追従可能範囲であり、6度の大地震でもシール切れは確認していません。

ただし、設備開口を設ける際に過度の欠き込みを行っている場合には、開口隅部分にクラックが発生している建物が見受けられました。その場合、クラックからの漏水の危険がありますので補修が必要です。

大地震の調査結果から、設備開口を設ける場合に切り欠きはお勧めできませんが、やむを得ず切り欠く場合は、『公共建築工事標準仕様書』や『建築工事監理指針』に基づき、安全性を計算のうえ行ってください。

1995年 兵庫県南部地震 (阪神淡路大震災)	2007年 能登半島地震
2003年 宮城県沖地震	2007年 新潟県中越沖地震
2004年 新潟県中越地震	2011年 東北地方太平洋沖地震 (東日本大震災)

## 「ダブルカットストライプ」 「トリプルカットストライプ」 リニューアル発売!



アスロックのローコストデザインパネル「ダブルカットストライプ」と「トリプルカットストライプ」を、表面研削工程を加えてリニューアル発売しました。

従来品よりシャープなリブエッジを実現し、「ダブルカットストライプ」はナチュラル仕上げ(素地仕上げ)も可能になりました。

なお、工場塗装品は現在準備中です。

### ■仕上げ対応表

	ナチュラル	工場塗装	現場塗装
ダブルカットストライプ	対応可	準備中	対応可
トリプルカットストライプ	対応不可	準備中	対応可



## 神戸あれこれ (編集後記に代えて)

### ◇第三十話 異人館観光の起点「北野小学校」

連続テレビ小説の影響で、神戸の洋館建築は観光の対象になり、その中心は北野町周辺です。しかし、いざ団体が観光するとなると、問題になるのが駐車場とトイレです。北野町は住宅地のため、道が狭く駐車場も無いことから大型バスは入れず、結局トイレの心配をしながら長い坂道を登らないと観光できない苦労がありました。

そこに登場したのが、「北野工房のまち」です。1996年に廃校になった北野小学校の再利用を検討した結果、校舎は神戸ブランドが体験できる工房を結集した商業施設とし、グラウンドを大型バス駐車場にした結果、北野町観光の起点になり、駐車場やトイレの心配と坂道を登る苦労から解放されました。駐車場についたらまずトイレを済ませ、高低差があまり無い道をラクラク観光。戻って来たら、バスの出発まで「北野工房のまち」で神戸ブランドのお買い物ができます。

忘れちゃいけないのが、校舎の建築学的価値です。文化財の指定は無いものの、1931年の建設当時としてはモダンな建物で、後から付けられた照明機器やステンドグラスも一見の価値があります。

次回は、「えっ!ここも神戸?」です。



※上記のイラストはイメージです